

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 6 年 6 月 26 日

北九州市長 様

提出者

住 所 北九州市門司区小森江三丁目12番10号
氏 名 九鉄工業株式会社 北九州本店
取締役本店長 森山 貞文
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 093-371-1661

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和5年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	九鉄工業株式会社 北九州本店
事業場の所在地	北九州市門司区小森江三丁目12番10号
事業の種類	建設業・総合工事業
産業廃棄物処理計画における 計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

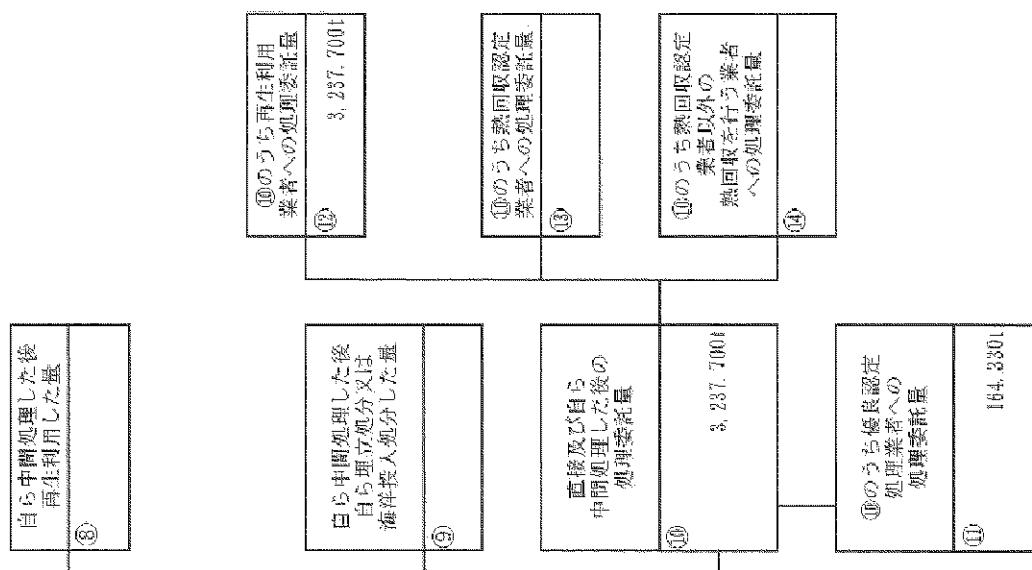
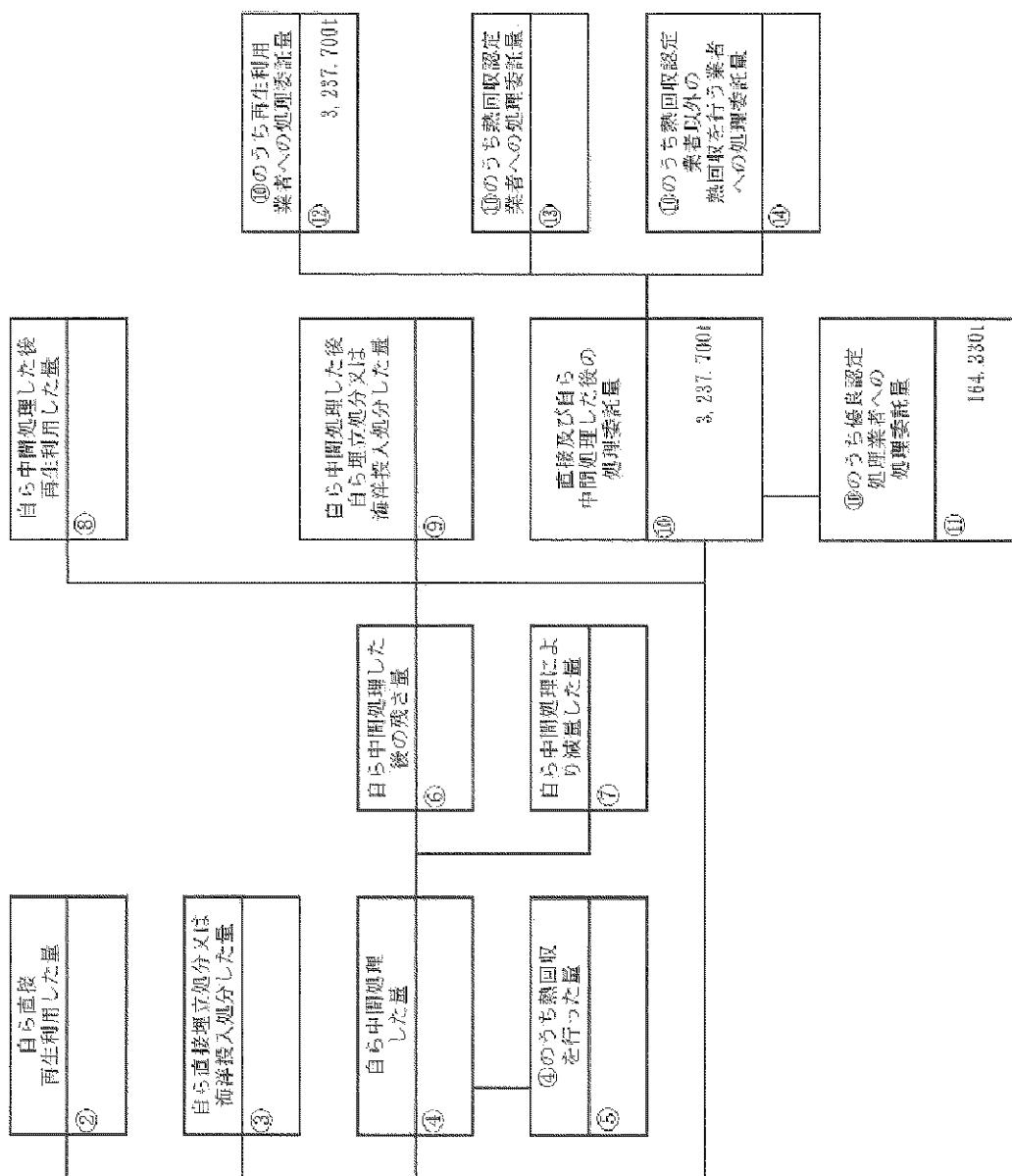
項目	目標値	項目	目標値
排出量	11,110.022 t	全処理委託量	11,110.022 t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への 処理委託量	1,638.465 t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	再生利用業者への 処理委託量	10,758.736 t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への 処理委託量	t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)

(第2面)

計画の実施状況	
項目	右側物量
① 不要物等発生量	
② 捜出量	3,237,700t
③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	
④ 自ら中間処理した量	
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑥ 自ら中間処理による減量	0
⑦ 自ら中間処理によって減量した量	0
⑧ 自ら熱回収を行った量	0
⑨ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 無効利用業者への処理委託量	3,237,700t
⑪ 無効利用業者への処理委託量	164,330t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	3,237,700t
⑬ 热回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 热回収認定業者以外の処理委託量	0

(産業廃棄物の種類： アスコンがら)

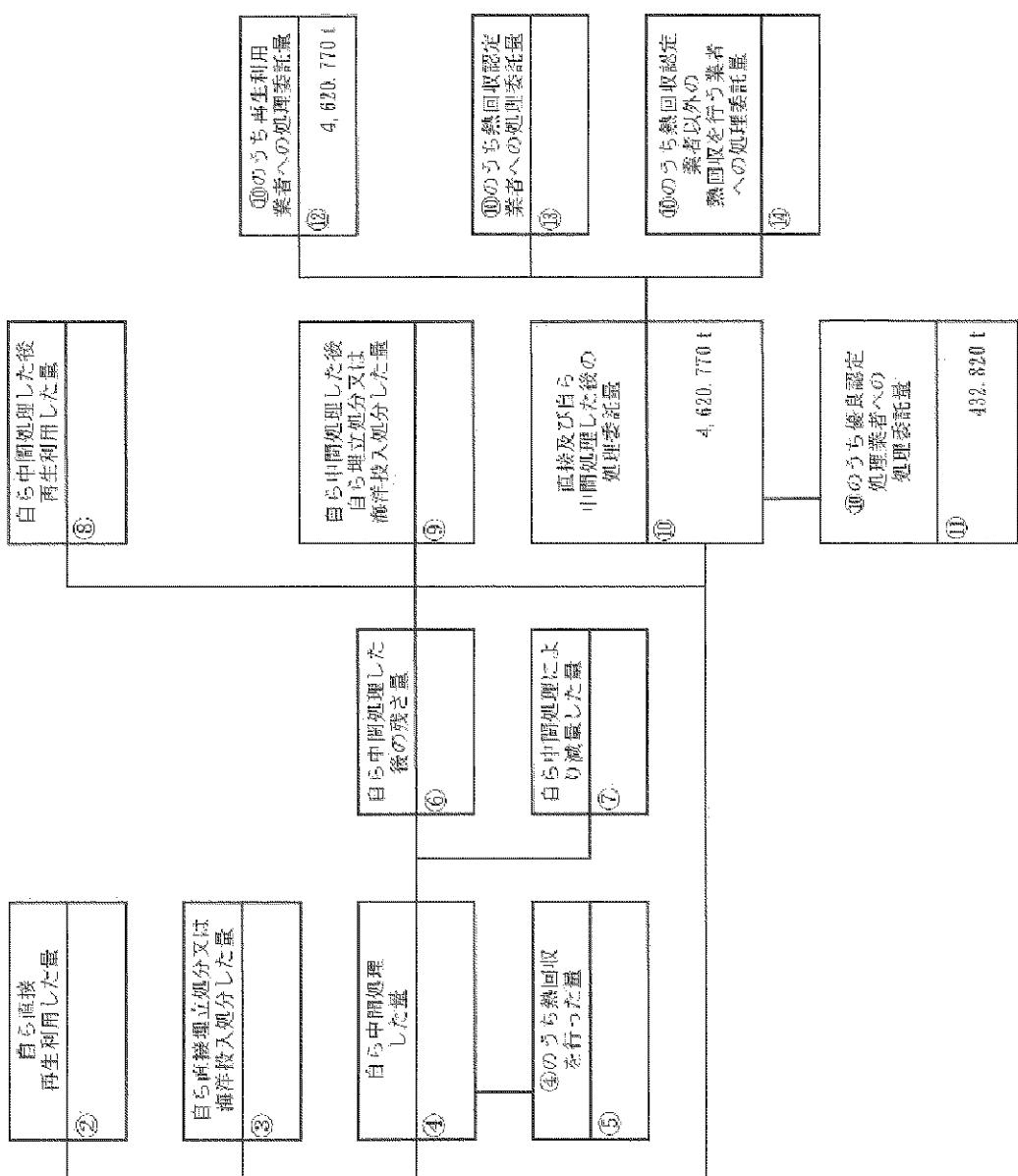


卷之二

書面の実施状況

許可の実施状況	
有償物量	排出量
不要物等発生量	① 排出量 4,620,770 t
	実績値
	4,620,770 t
①排出量	4,620,770 t
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら燃回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により被量した量	0
⑨再生投入処分又は海洋投入を行った量	0
⑩企画委託量	4,620,770 t
⑪優良認定業者への処理委託量	432,820 t
⑫再生利用業者への処理委託量	4,620,770 t
⑬燃回収認定業者への処理委託量	0
⑭燃回収を行なう業者への処理委託量	0

(産業競争力の種類：コンケリートがら)



(第2面)

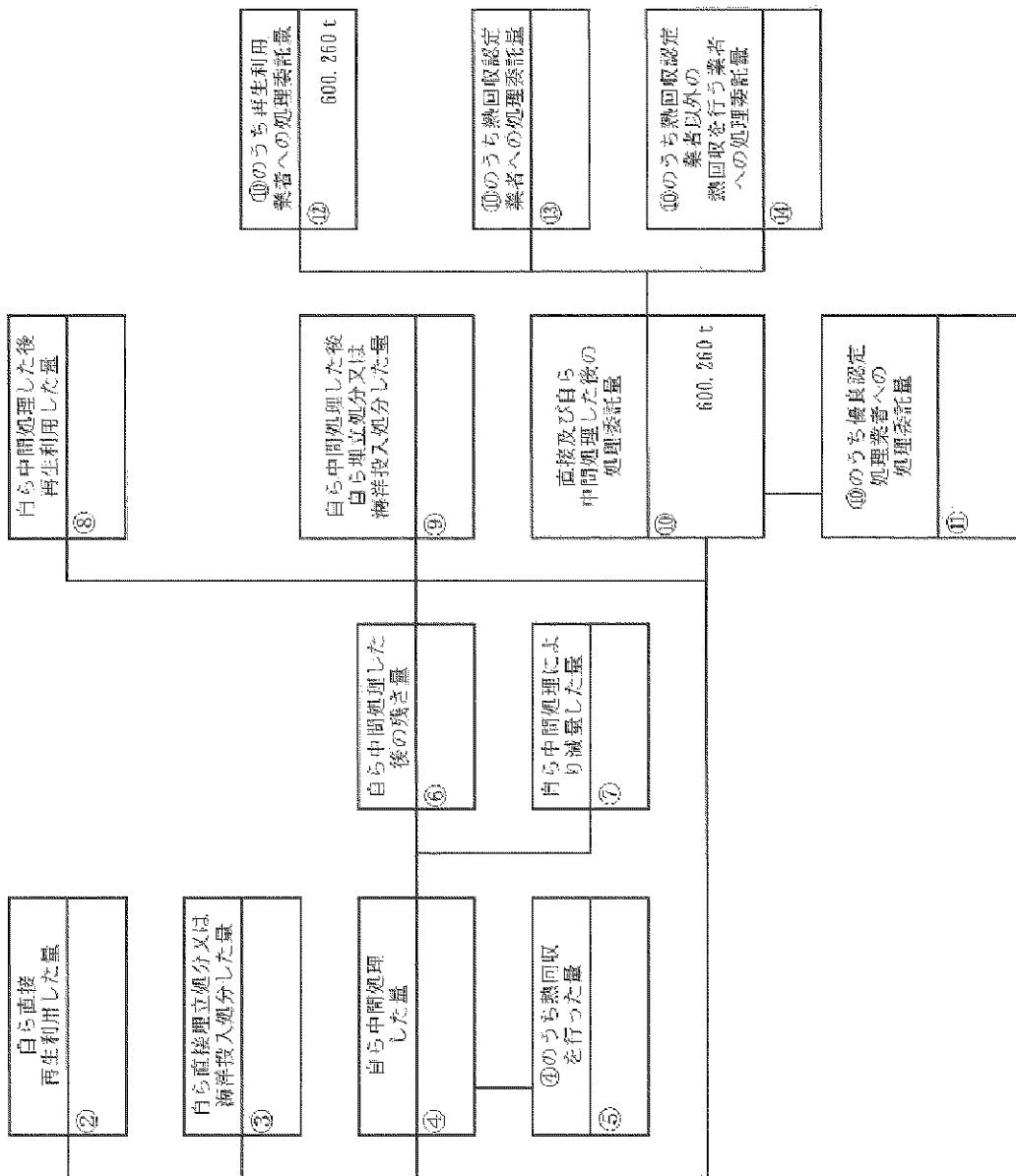
計画の実施状況	
項目	有資物量
不要物等発生量	
排出量	① 1,222,060 t
自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	②
自ら中間処理した量	③
自ら中間処理した後 自ら堆立処分又は 海洋投入処分した量	④
自ら中間処理した 後の残さ量	⑤
自ら中間処理した 後 自ら直接埋立処分した量	⑥
自ら中間処理による 減量した量	⑦
直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	⑧
⑩のうち熱回収認定業者以外の 業者への処理委託量	⑨
⑩のうち熱回収認定業者以外の 業者への処理委託量	⑩
⑪のうち機良認定 処理業者への 処理委託量	⑪
⑫のうち機良認定 処理業者への 処理委託量	⑫
⑬のうち機良認定 処理業者への 処理委託量	⑬
⑭のうち機良認定 処理業者への 処理委託量	⑭
⑮のうち機良認定 処理業者への 処理委託量	⑮
自ら中間処理した後 再生利用した量	⑯
自ら中間処理した後 再生利用した量	⑰

(産業廃棄物の種類：その他の焼き類)

卷二

(産業廃棄物の種類 : 建設汚泥)

計画の実施状況	
項目	実績値
①排出量	600. 260 t
②+③自ら再生利用を行った量	0
④自ら燃回収を行った量	0
⑤自ら中間処理に上り減量した量	0
⑥+⑦白埋立処分又は海上投入処分を行った量	0
⑧全処理委託量	600. 260 t
⑨優良認定処理業者への処理委託量	0
⑩出生利尿業者への処理委託量	600. 260 t
⑪燃回収業者への処理委託量	0
⑫燃回収業者以外の処理委託量	0



計画の実施状況		(産業廃棄物の種類: 脂油)	
有機物量		自ら直接 再生利用した量	
① 排出量	0.207 t	自ら直接運搬又は 海洋投入処分した量	②
②+③ 自ら再生利用を行った量	0	自ら中間処理 した量	④
⑤自ら熱回収を行った量	0	自ら中間処理した 後の残さ量	⑥
⑦自ら中間処理により減量した量	0	直接及び自ら 中間処理した後 の處理委託量	⑧
⑧自ら海上処分又は 海洋投入処分を行った量	0	自ら中間処理により 減量した量	⑨
⑩燃良認定處理業者への 処理委託量	0.207 t	⑩のうち燃良認定 處理業者への 處理委託量	⑩
⑪再生利用業者への処 理委託量	0	⑪のうち再生利用 業者への処理委託量	⑪
⑫熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への処 理委託量	0	⑫のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	⑫

二四

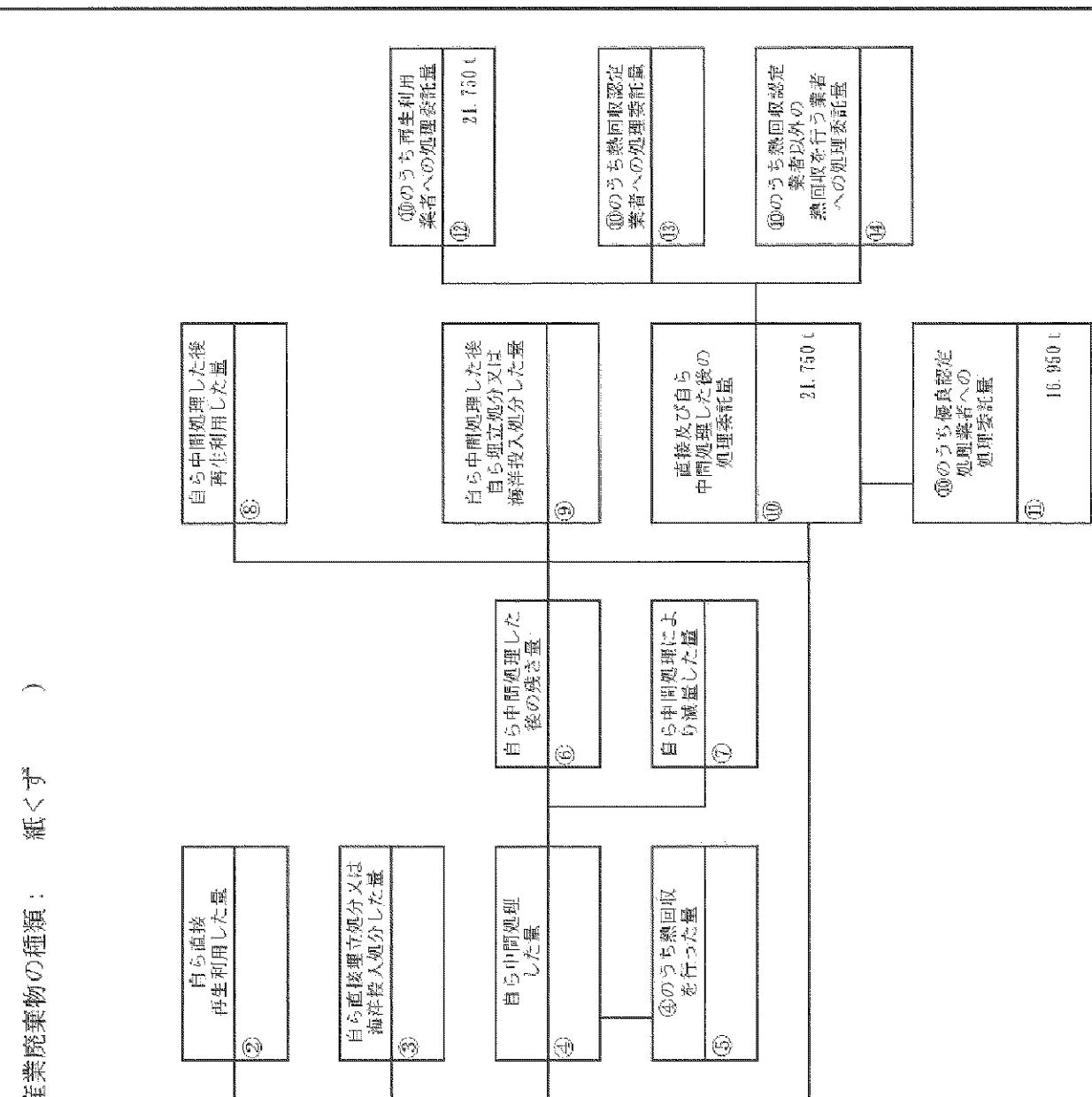
計画の実施状況

(産業障害物の種類) 駐車場チケット類

計画の実施状況	
項目	実績値
①排出量	244.345t
②+③当たら再生利用を行った量	0
④当たら熱回収を行った量	0
⑤自ら中間処理により減量した量	0
⑥当たら埋立処分又は海上投棄入庫分を行った量	0
⑦全処理委託量	244.345t
⑧認定業者への処理委託量	222.715t
⑨再生利用業者への処理委託量	244.345t
⑩熱回収認定業者への処理委託量	0
⑪熱回収を行ふ業者への処理委託量	0

(第2面)

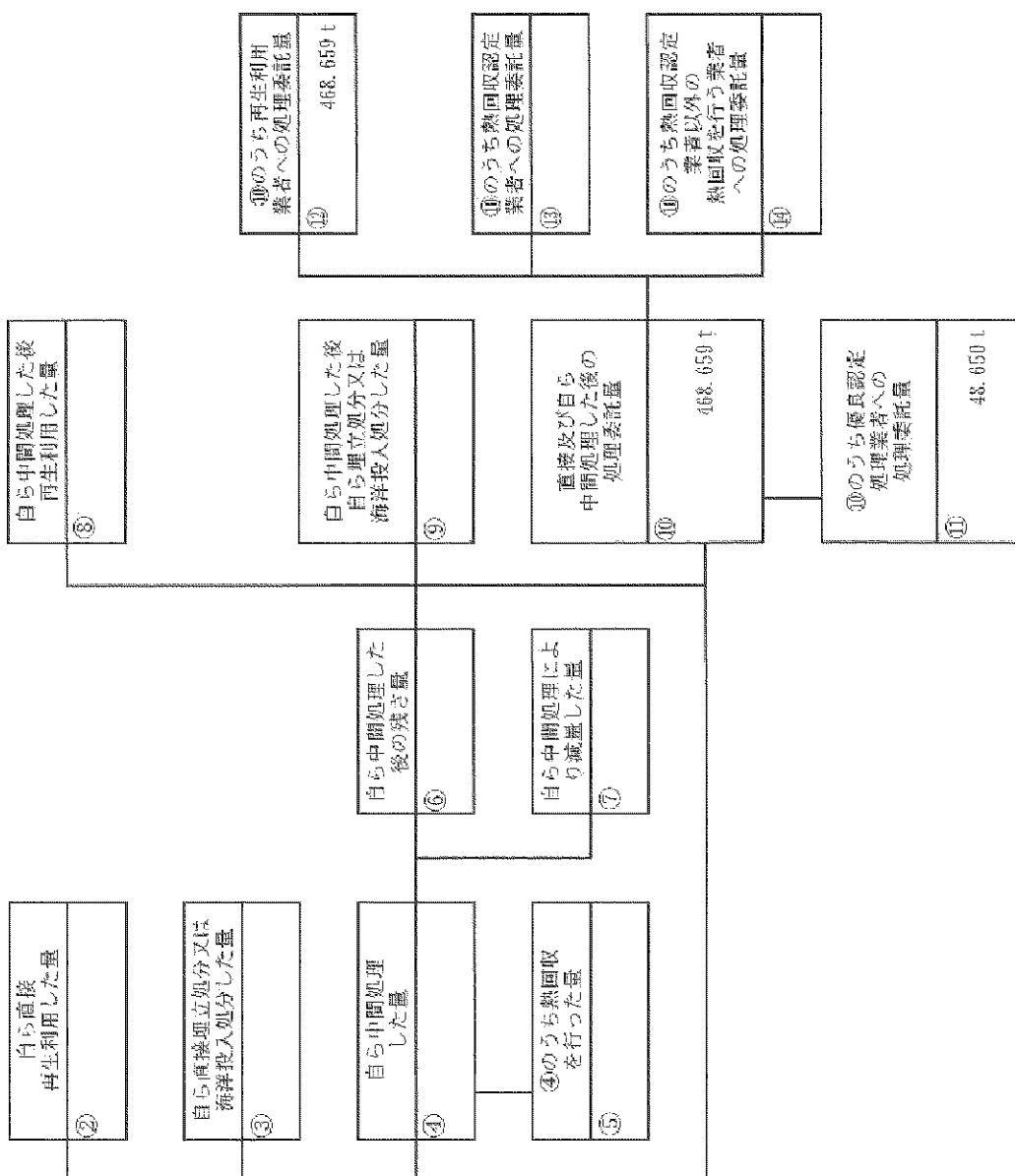
計画の実施状況	
(産業廃棄物の種類: 紙くず)	
小要物等発生量	有価物量
①排出量	②再生利用した量
③自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	④自ら中間処理した量
⑤自ら中間処理による減量	⑥自ら中間処理した後の残さ量
⑦自ら熱回収を行った量	⑧自ら中間処理による減量
⑨自ら埋立処分を行った量	⑩直接受けた自ら中間処理による減量
⑩自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	⑪自ら中間処理委託量
⑪余剰処理委託量	⑫優良認定処理業者への処理委託量
⑫再生利用業者への処理委託量	⑬熱回収認定業者への処理委託量
⑬熱回収を行う業者への処理委託量	⑭熱回収を行う業者への処理委託量
	⑮



(第2面)

計画の実施状況	
有償物量	不要物等発生量
① 拣出量 468.659 t	② 再生利用した量 0
③ 自ら直接廃棄処分又は海洋投入処分した量 0	④ 自ら中間処理した量 468.659 t
⑤ 自ら熱回収を行った量 0	⑥ 自ら中間処理した後の残さ量 0
⑦ 自ら中間処理により減量した量 0	⑧ 自ら中間処理により減量した量 0
⑨ 自ら廃棄処分を行った量 0	⑩ 直接及び自ら中間処理した後の残さ量 468.659 t
⑪ 全処理委託量 468.659 t	⑫ 優良認定業者への処理委託量 468.659 t
⑬ 再生利用業者への処理委託量 0	⑭ 熱回収認定業者への処理委託量 0
⑮ 熱回収認定業者以外の処理委託量 0	⑯ 熱回収を行なう業者への処理委託量 0

(産業廃棄物の種類：木くず)



(第2面)

計画の実施状況		(産業廃棄物の種類: 伐採材・伐根材)	
排出量	有償物量	① 1.000 t	② 1.000 t
不要物等発生量	自ら直接埋立処分又は海浜投入処分した量	③ 0	自ら直接埋立処分又は海浜投入処分した量
自ら中間処理を行った量	自ら中間処理した量	④ 0	自ら中間処理した後、業者への処理委託量
自ら中間処理した量	自ら中間処理した後、業者への処理委託量	⑤ 0	自ら中間処理した後、業者への処理委託量
自ら中間処理した量	自ら中間処理により減量した量	⑥ 0	自ら中間処理した後、業者への処理委託量
自ら中間処理を行った量	自ら中間処理を行った量	⑦ 0	自ら中間処理した後、業者への処理委託量
自ら中間処理により減量した量	自ら中間処理により減量した量	⑧ 0	自ら中間処理した後、業者への処理委託量
自ら埋立処分又は海浜投入処分を行った量	自ら埋立処分又は海浜投入処分を行った量	⑨ 0	自ら埋立処分又は海浜投入処分を行った量
⑩全処理委託量	⑩全処理委託量	⑩ 1.000 t	⑩のうち優良認定業者への処理委託量
⑪再生利用業者への処理委託量	⑪再生利用業者への処理委託量	⑪ 1.000 t	⑪のうち再生利用業者への処理委託量
⑫熱回収認定業者への処理委託量	⑫熱回収認定業者への処理委託量	⑫ 0	⑫のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬熱回収を行う業者への処理委託量	⑬熱回収を行う業者への処理委託量	⑬ 0	⑬のうち熱回収を行う業者への処理委託量

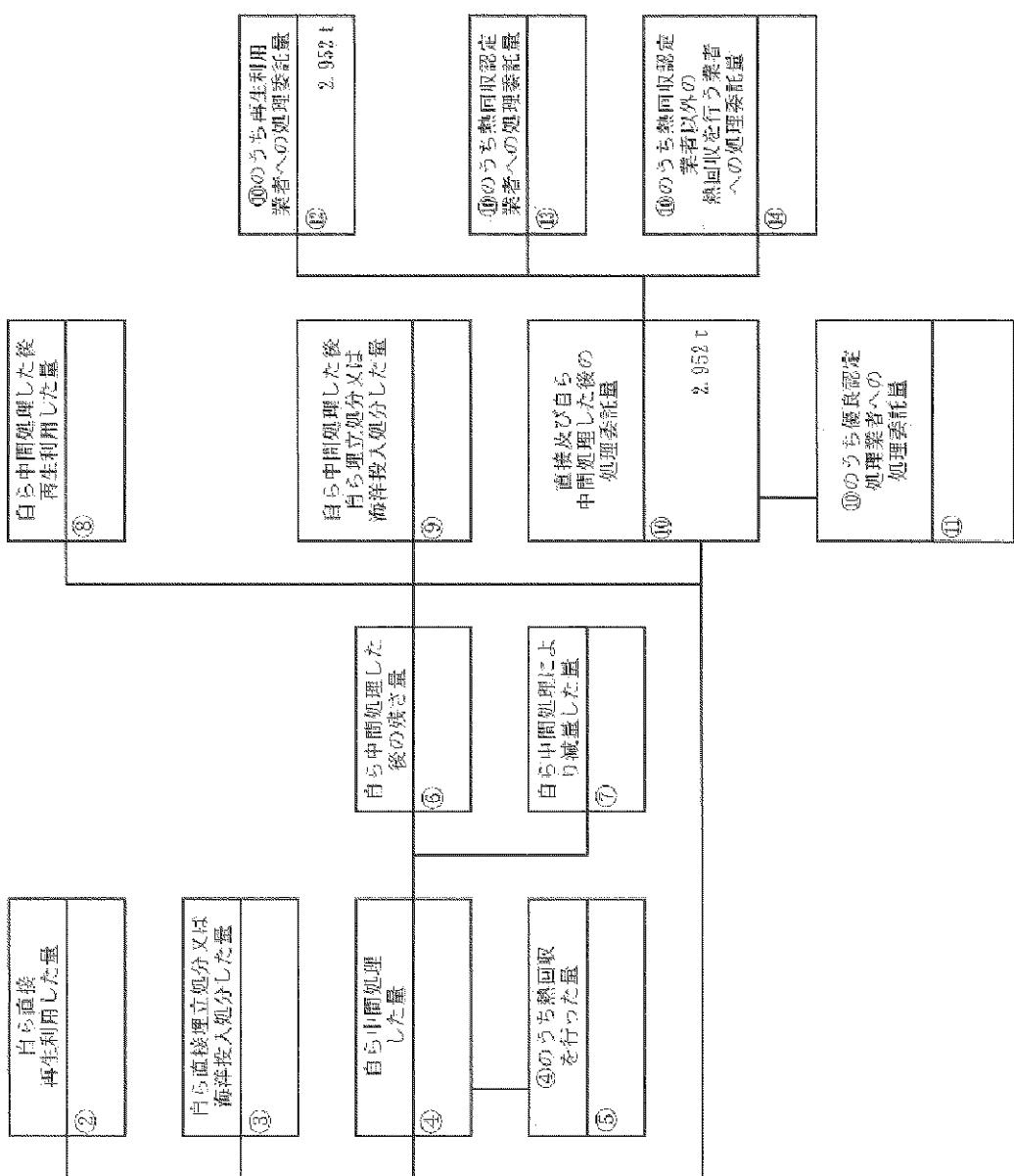
(第2回)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：金属くす)

計画の実施状況

項目	実績値
① 掛出量	2.952 t
② + ③ 自ら再生利用を行った量	0
④ 自ら燃回収を行った量	0
⑤ 自ら中間処理により減量した量	0
⑥ + ⑦ 自ら廃棄処分又は海上投入処分を行った量	0
⑧ 全処理委託量	2.952 t
⑨ 優良認定事業者への処理委託量	0
⑩ 里生専用業者への処理委託量	2.952 t
⑪ 燃回収認定業者への処理委託量	0
⑫ 燃回収を行う業者への処理委託量	0



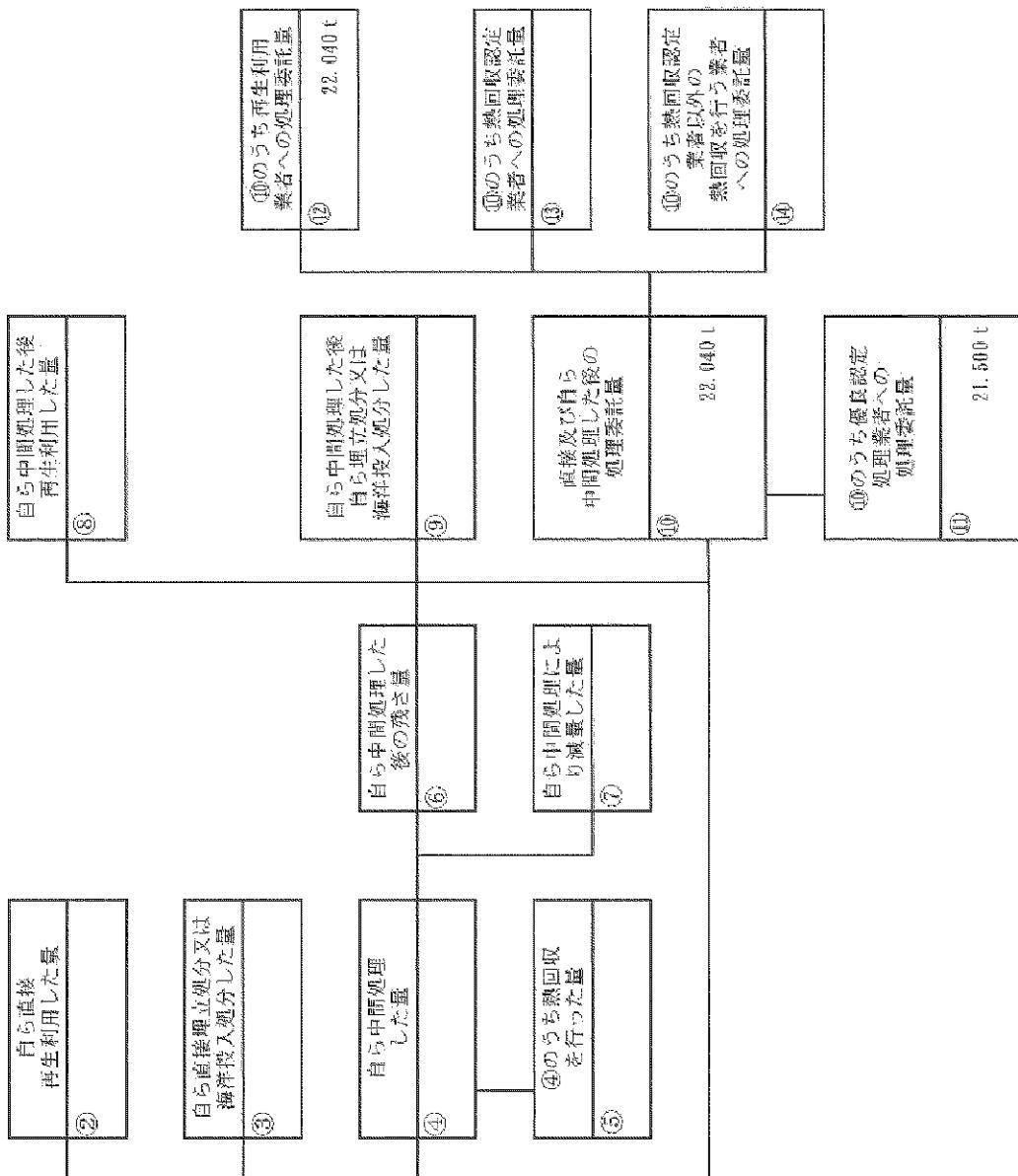
(第2面)

音楽の実施状況

(産業廃棄物の種類：ガラス類)

1

計画の実施状況	
項目	実績値
①排出量	22.040 t
②+③自ら再生利用を行った量	0
④自ら熱回収を行った量	0
⑤自ら中間処理により減量した量	0
⑥+⑦自ら廃棄又は簡便焼却を行った量	0
⑧処理委託量	22.040 t
⑨良認定処理業者への処理委託量	21.500 t
⑩再生利用業者への処理委託量	22.040 t
⑪熱回収業者への処理委託量	0
⑫熱回収を行う業者への処理委託量	0

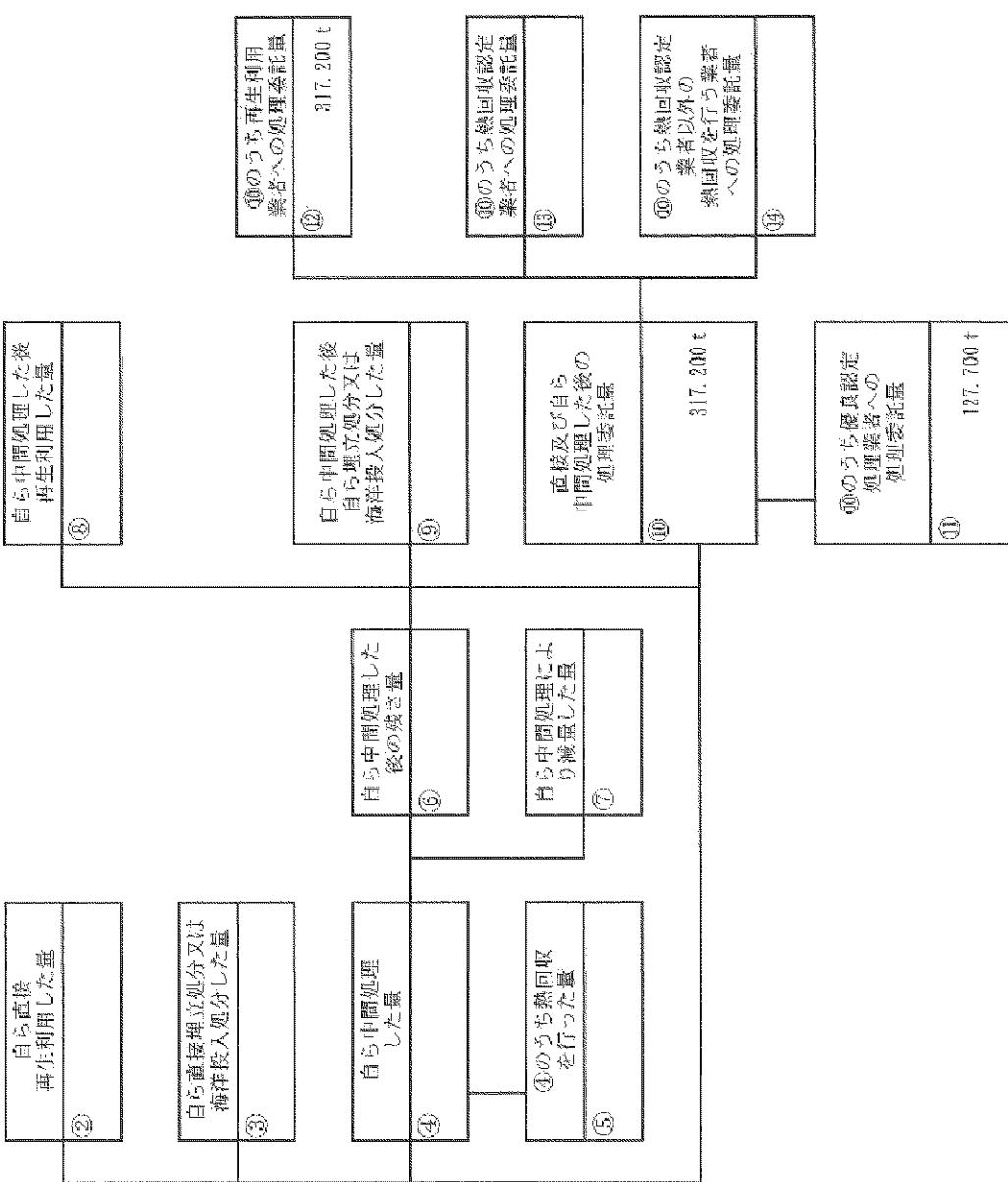


（第2回）

計画の実施状況

(産業) 廃棄物の種類

有償物量	
項目	実績値
(1)耕出量	317,200 t
(2)+(3)自ら再生利用率を行った量	0
(5)自ら熱回収を行った量	0
(7)自ら中間処理により減量した量	0
(3)+(9)自ら壟立処分又は海洋投入処分を行った量	0
(10)全処理委託量	317,200 t
(1)認定処理業者への処理委託量	127,700 t
(9)再生利用業者への処理委託量	211,200 t
(11)熱回収認定業者への処理委託量	0
(12)熱回収認定業者以外の処理委託量	0



⑩のうち再生利用業者への処理委託量	317,200 t
⑪	
⑫	

(第2面)

計画の実施状況	
項目	有価物量
不要物等再生量	
① 排出量	339,040 t
② 自ら直接再生利用した量	
③ 自ら直接廃入焼分した量	
④ 自ら中間処理した量	339,040 t
⑤ ④のうち熱回収を行った量	
⑥ 自ら中間処理した量の残量	
⑦ 中間処理した量	
⑧ 中間処理した量の残量	
⑨ 自ら中間処理した後機作投入処分した量	
⑩ ⑨のうち再生利用した量	
⑪ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	339,040 t
⑫ ⑪のうち優良認定処理業者への処理委託量	
⑬ 再生利用業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑮ 熱回収を行いう業者への処理委託量	0
⑯ ⑯のうち再生利用した後機作投入処分した量	
⑰ ⑯のうち再生利用した量	85,280 t
⑱ ⑰のうち熱回収認定業者への処理委託量	
⑲ ⑲のうち優良認定処理業者への処理委託量	
⑳ ⑳のうち再生利用業者への処理委託量	0
㉑ ㉑のうち熱回収認定業者への処理委託量	0
㉒ ㉒のうち熱回収を行いう業者への処理委託量	0

計画の実施状況	
(産業廃棄物の種類: 石綿合有産業廃棄物)	
有価物量	
不燃物等発生量	
① 備出量	11,165 t
②+③ 自ら直接処理立替分又は海洋投入処分した量	(3)
④ 自ら中間処理した量	(4)
⑤+⑥ 自ら中間処理した後の残さ量	(5) (6)
⑦+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑨+⑩ 自ら熱回収を行った量	0
⑪+⑫ 自ら牌立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑬+⑭ 優良認定処理業者への処理委託量	11,165 t
⑮+⑯ 再生利用業者への処理委託量	0
⑰+⑱ 熱回収認定業者以外の処理委託量	0
⑲ 热回収を行う業者への処理委託量	0
自ら中間処理した後再生利用した量	(8)
自ら中間処理した後自ら牌立処分又は海洋投入処分した量	(9)
自ら中間処理した後自ら直接処理立替分又は海洋投入処分した量	(10)
自ら中間処理した後直接及び自ら中間処理した量	(11)
自ら中間処理により減量した量	(12)
自ら牌立処分を行った量	(13)
自ら再生利用業者への処理委託量	(14)
自ら熱回収認定業者への処理委託量	(15)
自ら優良認定業者への処理委託量	(16)
自ら牌立処分を行った量	(17)
自ら直接処理立替分又は海洋投入処分を行った量	(18)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：蛍光灯(水銀))

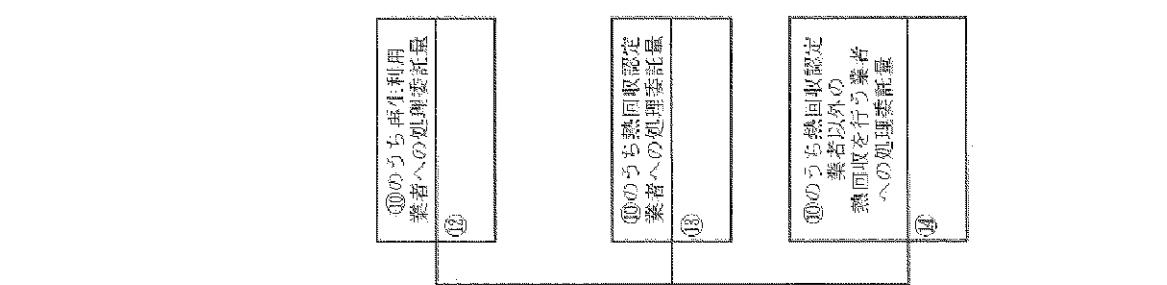
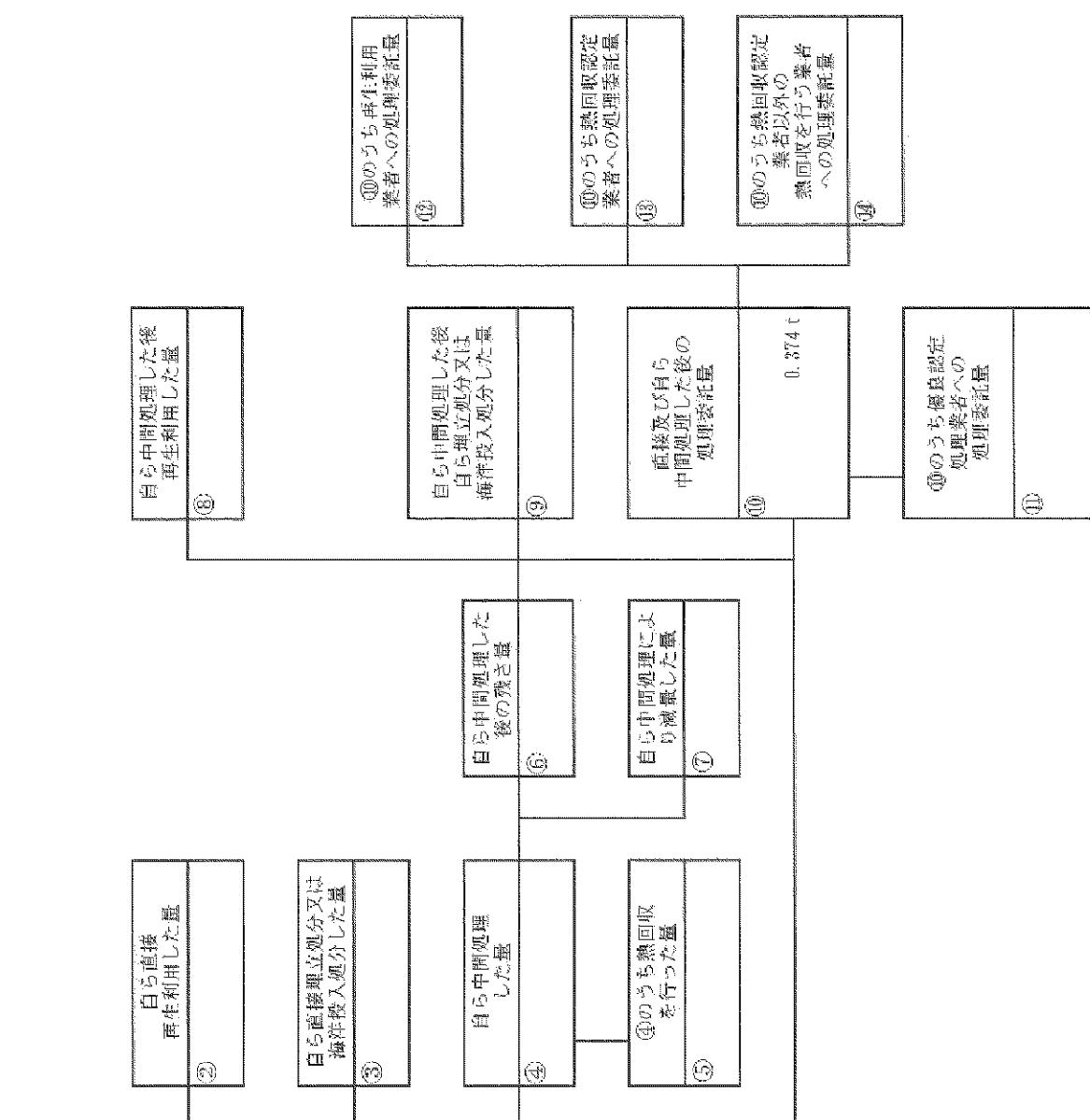
計画の実施状況	
項目	実績値
①排出量	0. 500 t
②+③自ら再生利用を行った量	0
④自ら熱回収を行った量	0
⑤自ら中間処理により被量した量	0
⑥海洋投入処分を行った量	0
⑦全処理委託量	0. 500 t
⑧認定業者への処理委託量	0. 500 t
⑨再生利用業者への処理委託量	0
⑩熱回収認定業者への処理委託量	0
⑪熱回収を行なう業者への処理委託量	0

(第2面)

(産業廃棄物の種類: (特管)汚泥)

計画の実施状況

有價物量	
① 排出量	0.374 t
② 不要物等発生量	
③ 白ら直接再生利用した量	
④ 白ら直接廃棄又は海洋投入処分した量	⑤
⑤ 自ら中間処理した量	
⑥ 自ら中間処理した後の残さ量	⑦
⑦ 自ら中間処理により減量した量	
⑧ + ⑨ 自ら埋立廃棄を行った量	0
⑩ 自ら中間処理により減量した量	0
⑪ + ⑫ 自ら埋立廃棄又は海洋投入処分を行った量	0
⑬ 優良認定処理業者への処理委託量	0
⑭ 特生利用業者への処理委託量	0
⑮ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑯ 熱回収を行う業者への処理委託量	0



様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 6 年 6 月 26 日

北九州市長 様

提出者

住 所 北九州市門司区小森江3丁目12番10号

氏 名 九鉄工業株式会社北九州本店

取締役本店長 森山 貞文

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 093-371-1661

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	九鉄工業株式会社 北九州本店
事業場の所在地	北九州市門司区小森江3丁目12番10号
計画期間	令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

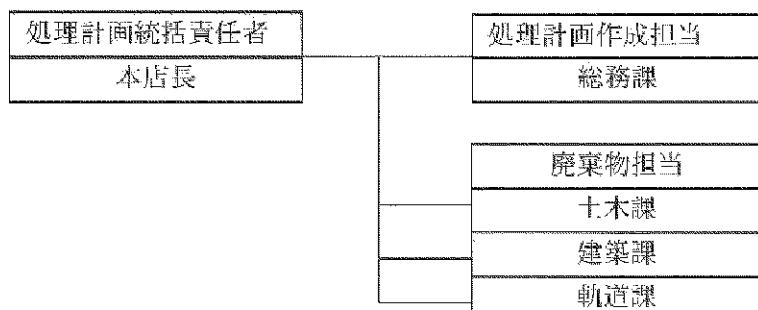
① 事業の種類	建設業・総合工事業
② 事業の規模	前年度の完成工事高 8,350 百万円
③ 従業員数	112人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1のとおり

(日本工業規格 A列4番)

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（ 年度）実績】			
①現状 別紙2のとおり	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
(これまでに実施した取組) 産業廃棄物の発生抑制を考慮した工法等の採用促進や資材の繰り返し使用の徹底など廃棄物の削減に努めた。軌道の線路撤去工事においてバラストを処理したため、がれき類が多量に発生した。			
【目標】			
②計画	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
(今後実施する予定の取組) 令和5年度実績を基に5%削減する計画を実施している。特に新築工事の設計・施工計画の策定にあたっては廃棄物の発生抑制の観点に立った使用材料の選定および工事方法の採用に努めるなど、計画目標の達成に向け取組みを強化する。			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき類、金属くず等の分別を徹底して行っている。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 混合廃棄物の減少に努め、分別を徹底し、自らも再生資材を積極的に使用する。

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（ 年度）実績】	
①現状	産業廃棄物の種類
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量
(これまでに実施した取組)	
【目標】	
②計画	産業廃棄物の種類
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量
(今後実施する予定の取組)	

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（ 年度）実績】	
①現状	産業廃棄物の種類
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量
(これまでに実施した取組)	
【目標】	
②計画	産業廃棄物の種類
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量
(今後実施する予定の取組)	

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

		【前年度（ 年度）実績】	
①現状	産業廃棄物の種類		t
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
		【目標】	
②計画	産業廃棄物の種類		t
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

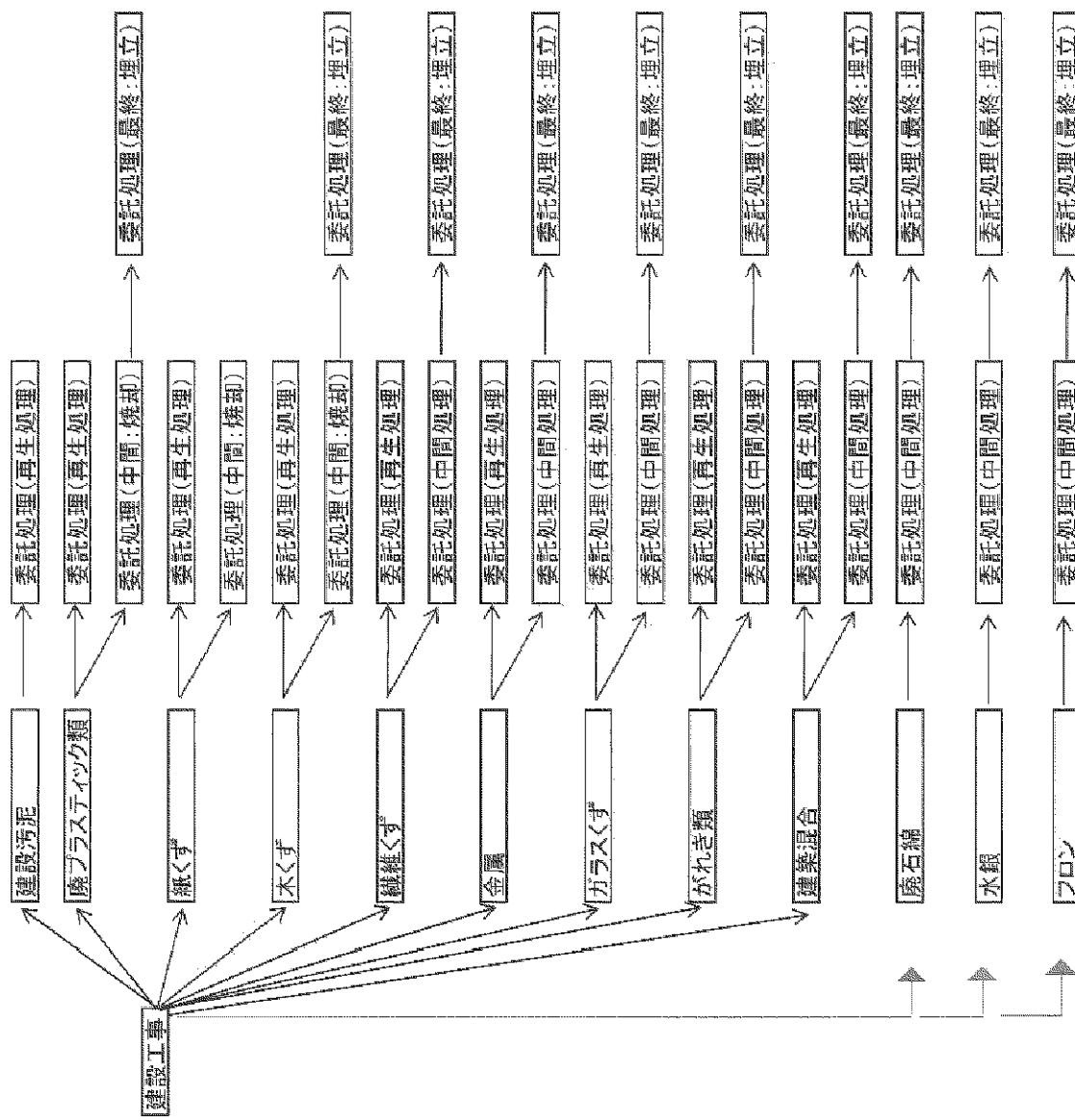
産業廃棄物の処理の委託に関する事項

		【前年度（ 年度）実績】	
① 現状 別紙3のとおり	産業廃棄物の種類		t
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
		(これまでに実施した取組)	
廃棄物は再生処理施設へ委託することを原則としている。			

(第5面)

【目標】		
②計画 別紙3のとおり	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	t t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t t
	再生利用業者への 処理委託量	t t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t t
(今後実施する予定の取組)		
できる限り再生利用業者へ委託することとし、優良認定を受けた処理業者に委託を行う。		
※事務処理欄		

産業廃棄物の一連の処理の工程



別紙2

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

産業廃棄物の種類	排出量(t)		記事
	令和5年度実績	令和6年度計画	
アスコンがら	3,237.700	3,075.815	
コンクリートがら	4,620.770	4,389.732	
その他がれき類	1,222.060	1,160.957	
建設汚泥	600.260	570.247	
廃油	0.207	0.197	
廃プラスチック類	244.345	232.128	
紙くず	21.750	20.663	
木くず	468.659	445.226	
伐採材・伐根材	1.000	0.950	
金属くず	2.952	2.804	
ガラス陶磁器くず	22.040	20.938	
廃石膏ボード	317.200	301.340	
混合廃棄物	339.040	322.088	
石綿含有産業廃棄物	11.165	10.607	
蛍光灯(水銀)	0.500	0.475	
(特管)汚泥	0.374	0.355	
	0.000	0.000	
合 計	11,110.022	10,554.520	

別紙3

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【前年度(令和5年度)実績】

産業廃棄物の種類	全処理委託量	優良認定処理業者への 処理委託量	再生利用業者への 処理委託量	認定熱回収業者への 処理委託量	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量
アスコンがら	3,237.700	164.330	3,237.700		
コンクリートがら	4,620.770	432.820	4,620.770		
その他がれき類	1,222.060	517.020	1,222.060		
建設汚泥	600.260	0.000	600.260		
廃油	0.207	0.000	0.000		
廃プラスチック類	244.345	222.715	244.345		
紙くず	21.750	16.950	21.750		
木くず	468.659	48.650	468.659		
伐採材・伐根材	1.000	1.000	1.000		
金属くず	2.952	0.000	2.952		
ガラス陶磁器くず	22.040	21.500	22.040		
廃石膏ボード	317.200	127.700	317.200		
混合廃棄物	339.040	85.280	0.000		
石綿含有産業廃棄物	11.165	0.000	0.000		
蛍光灯(水銀)	0.500	0.500	0.000		
(特管)汚泥	0.374	0.000	0.000		
0	0.000	0.000	0.000		
	11,110.022				

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類	全処理委託量	優良認定処理業者への 処理委託量	再生利用業者への 処理委託量	認定熱回収業者への 処理委託量	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量
アスコンがら	3075.815	156.114	3075.815		
コンクリートがら	4389.732	411.179	4389.732		
その他がれき類	1160.957	491.169	1160.957		
建設汚泥	570.247	0.000	570.247		
廃油	0.197	0.000	0.000		
廃プラスチック類	232.128	211.579	232.128		
紙くず	20.663	16.103	20.663		
木くず	445.226	46.218	445.226		
伐採材・伐根材	0.950	0.950	0.950		
金属くず	2.804	0.000	2.804		
ガラス陶磁器くず	20.938	20.425	20.938		
廃石膏ボード	301.340	121.315	301.340		
混合廃棄物	322.088	81.016	0.000		
石綿含有産業廃棄物	10.607	0.000	0.000		
蛍光灯(水銀)	0.475	0.475	0.000		
(特管)汚泥	0.355	0.000	0.000		
0	0.000	0.000	0.000		
	10,554.520				